

若宮八幡大神社

今回のかやぶんかわら版では、8月14日(土)の夜に行われた、長坂町長坂下条の若宮八幡大神社夏祭りにて奉納された「若宮神社の稚児の舞」についてお伝えします。(内海)

わかみやじんじゃ
若宮神社の
ちご
稚児の舞

「若宮神社の稚児の舞」は、古くから若宮八幡大神社に伝わり、その起源は、江戸時代の宝永年間(1704~1710)とも、文政年間(1818~1829)とも言われています。氏子中の10歳になる娘が、採り物が違う、①「御幣と鈴の舞」②「剣と鈴の舞」③「弓の舞」の3つの舞を、神楽殿にて奉納します。現在は少子化の影響で、氏子中の娘だけでは舞手が足りなくなってしまったため(舞手の不足は、多くの伝統芸能保存団体に共通する問題です)、長坂下条に住んでいる氏子中の娘だけでなく、他の地域に住んでいる孫達も奉納に加わっています。伝統的に、舞手は“10歳の女子”ということでしたが、今年の祭りでは、8歳から14歳の5名の女子が舞を奉納しました。

「稚児の舞」の奉納は、午後7時に始まりました。緑色の千早と緋袴、そして天冠を身に付け、きれいに化粧を施した舞手が登場しました。この日を目標に、祭りの約1週間前から、毎晩練習をしました。「鈴で悪い神様を追い払い、住民の心を落ち着かせ、穏やかになってもらいたい」という祈りが込められている①「御幣と鈴の舞」に始まり、「四方の悪い神様をさらに追い払い、剣で神様の命を絶ち、村に入らせないようにする」という②「剣と鈴の舞」、そして最後に、「弓を使って、悪い神様をさらに断絶する」という祈りが込められている③「弓の舞」の順に奉納がされます。5名の舞手は、全ての舞を舞うことができます。

8時には、神社本殿で式典が執り行われ、終了後、「稚児の舞」は再開されます。境内にある土俵では奉納相撲も行われます。10時に祭りが終了するまで、①~③の舞を繰り返し舞います。

祭りの準備をはじめ、「稚児の舞」の指導や「稚児の舞」の楽(篠笛・大太鼓・小太鼓)の演奏は、若宮八幡大神社の敬神会によって行われます。当日はあいにくの雨でしたが、長坂下条の多くの方が訪れ、舞を奉納する稚児達に声援を送っていました。

舞手が少ないというのは、「若宮神社の稚児の舞」の存続において、大きな課題ではありますが、舞手の女子達にとっては、1年のこの時期にしか会えない友達に会い、きれいな衣装を身に付け舞を奉納するというのが、夏休みの大きな楽しみのように、それぞれが積極的に取り組んでいる様子は、とても頼もしかったです。また、舞手のお母さん方の中には、娘時代に舞を奉納したという方もいて、娘が同じ舞を舞うのはとても嬉しい、と口を揃えていらっしやいました。

長坂下条に脈々と伝わる「若宮神社の稚児の舞」が、今後も、何世代にもわたって続いていくことを祈っています。



①御幣と鈴の舞



②剣と鈴の舞



③弓の舞



舞手と楽

かやぶんミニ★ニュース 夏休みのドキドキ!!まいぶんシリーズ

8月1日(日) ミニチュア縄文土器作り

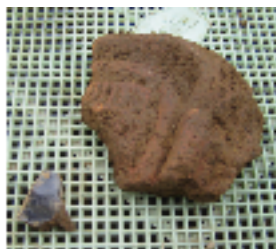
毎年大人気の、ミニチュア縄文土器作りを今年も実施しました。今年は、協力して作成する親子が多く、親子合作の素敵な作品がたくさん出来上がりました。土器作りは、表面に縄文の文様をつけるなどの楽しい作業だけでなく、ひび割れしないように、裏面をきれいに仕上げるなどの地味な作業も必要になってきます。低学年の小さな子ども達も、飽きることなく、ちゃんと仕上げをしていました。8月13日に野焼きをして、土器が完成しました。



8月14日(土) 体験発掘

こちら、毎年恒例の体験発掘イベント。明野町上^{かみ}神取^{かんどり}地区内にある諏訪原遺跡^{すわはら}で、昭和女子大学の山本先生の指導のもと、縄文時代の遺跡の発掘体験をしました。連日猛暑続きだったので心配していたのですが、この日は比較的気温も低く、イベント日和でした。

みんな、なかなか一つめの遺物を見つけることができなかつたのですが、それでも諦めることなく、黙々と作業に取り組んでくれました。遺物が見つかった時は大喜び!



夏休みの楽しい思い出になったら嬉しいです。

小中学生対象イベント(参加費 500円)

=ドキドキ! まいぶんシリーズ=

2010年 9月の予定~



★Let's 縄文体験

縄文時代の編み物をまねしてコースターを作ろう
いくつかの編み方に挑戦できるよ!
日にち: 9月8日(水) 午後5時~7時

★Special イベント! 紙すき体験

紙すきに挑戦しよう♪
オリジナルの和紙のはがきや画用紙を作るよ!
日にち: 9月11日(土) 午前10時~12時

★おばあちゃんの知恵袋

「みんなの畑」でとれたかぼちゃを使って、
かぼちゃの茶巾を作ろう
日にち: 9月14日(火) 午後5時~7時

★^{チャレンジ}囲碁に挑戦!

楽しみながら囲碁のルールを覚えよう☆
はじめてのお友達でもだいじょうぶ!
日にち: 9月28日(火) 午後5時~7時



ドキドキ! 埋文シリーズで、いろんな体験を楽しもう♪ 参加者申し込み受付中です!
お問い合わせは茅ヶ岳歴史文化研究所まで。

=会員募集=

茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して
くださる方、ご賛同いただける方を募集しています。

こんなことをやってみたい人は、ぜひ!

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
- 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
- イベントを通じてさまざまな人と交流したい

入会金: 1000円 年会費: 1000円

=編集後記=

今年の夏休みのまいぶん・れきみん無休期間も終了となりました。期間中はたくさんの方においでいただき、どうもありがとうございました。子ども達は楽しい夏休みを過ごせたでしょうか。自由研究プロジェクトや、発掘体験などのイベントが、宿題の助けになったかな?

お盆も過ぎたというのに毎日毎日暑い日が続く、熱射病のニュースをよく耳にします。皆様もどうぞ、体調に気をつけてお過ごし下さい。

かやぶんかわら版 第63号

平成22年8月31日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所(かやぶん)

〒408-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019
ウェブサイト <http://www.kaya-net.jp>
E-mailアドレス info@kaya-net.jp